

分数の虫食い算①（分母が ちがう たし算・ひき算）

なまえ _____

小5／分母を そろえて □に入る 分子を 見つける 6もん

ひづけ _____

れい

$$\frac{\boxed{3}}{4} + \frac{1}{6} = \frac{11}{12}$$

やりかた 答えから もどして、□の 分数を 見つける

① 分母を そろえる。4と6の 最小公倍数は 12。 $\frac{1}{6} = \frac{2}{12}$

② もどす。 $\frac{\boxed{}}{4} = \frac{11}{12} - \frac{2}{12} = \frac{9}{12}$

③ 約分する。 $\frac{9}{12} = \frac{3}{4}$ だから □は 3

ひき算の れい（□が ひく数） $\frac{4}{5} - \frac{\boxed{}}{3} = \frac{2}{15} \rightarrow \frac{\boxed{}}{3} = \frac{12}{15} - \frac{2}{15} = \frac{10}{15} = \frac{2}{3}$ □は 2

きまり ・ □には 整数が 1つ 入る ・ 分数は どれも 1より 小さく、それ以上 約分できない 形

□に入る 数を書こう。下の わくには、分母を そろえた 式を書こう。

A たし算 分母を そろえてから、□の 分数に もどそう _____

A1 $\frac{\boxed{}}{7} + \frac{1}{4} = \frac{23}{28}$

A2 $\frac{1}{6} + \frac{\boxed{}}{8} = \frac{19}{24}$

分母を そろえた 式

分母を そろえた 式

B ひき算 □が ひかれる数なら 答え+ひく数、ひく数なら ひかれる数-答え で もどす _____

B1 $\frac{\boxed{}}{7} - \frac{1}{3} = \frac{11}{21}$

B2 $\frac{5}{6} - \frac{\boxed{}}{9} = \frac{1}{18}$

分母を そろえた 式

分母を そろえた 式

C 答えが 約分して ある 答えも そろえた 分母に なおそう _____

C1 $\frac{\boxed{}}{3} + \frac{5}{12} = \frac{3}{4}$

C2 $\frac{9}{10} - \frac{\boxed{}}{5} = \frac{1}{2}$

分母を そろえた 式

分母を そろえた 式

たしかめ：□に 数を入れて、もとの 式を 計算しよう。

分母を そろえて 計算し、約分して 右の 答えに なれば あっている。

